

吉田 弘道 教授 履歴・業績

吉田弘道 教授 履歴・業績

履 歴

〔学歴〕

- 1976年 3月31日 早稲田大学第一文学部心理学科 卒業
1979年 3月31日 早稲田大学大学院文学研究科博士前期課程心理学専攻 修了
1986年 3月31日 早稲田大学大学院文学研究科博士後期課程心理学専攻 単位取得退学

〔職歴〕

- 1977年 4月 1日 都立八王子保健所 3歳児健診心理判定員（非常勤）（～1986年 3月31日）
1979年 4月 1日 調布市立教育相談所心理相談員（非常勤）（～1979年 9月30日）
1979年 4月 1日 神奈川県立相模原保健所心理判定員（非常勤）（～1982年 3月31日）
1979年 4月 1日 小田原医師会立小田原看護学校非常勤講師（心理学）（～1986年 3月31日）
1982年10月 1日 渋谷区立渋谷区教育センター教育相談員（非常勤）（～1984年 8月31日）
1984年 9月 1日 財団法人・日本児童手当協会 日本総合児童センター（こどもの城）小児保健部心理専門職（1993年 3月～1995年 3月係長）（～1995年 3月31日）
1986年 4月 1日 湘北短期大学幼児教育科非常勤講師（乳児心理学）（～1991年 3月31日）
1991年 4月 1日 淑徳大学社会学部 非常勤講師（人格心理学・精神病理学・精神分析学）（～2008年 3月31日）
1993年 4月 1日 財団法人・東京都精神医学総合研究所・臨床心理研究部門 非常勤研究員（～1995年 3月31日）
1995年 4月 1日 財団法人・東京都精神医学総合研究所・臨床心理研究部門・主任研究員（～2000年 3月31日）
1996年 4月 1日 明治学院大学社会学部非常勤講師（精神保健）（～1998年 3月31日）
1998年 4月 1日 早稲田大学第二文学部非常勤講師（発達離床心理学）（～2000年 3月31日）
2000年 4月 1日 専修大学文学部教授（～2010年 3月31日）
2009年 4月 1日 山梨大学医学部非常勤講師（小児看護学）（～2012年 3月31日）
2010年 4月 1日 専修大学人間科学部教授（～現在）
2011年 4月 1日 早稲田大学文学学術院非常勤講師（子どもの発達心理学）（～2012年 3月31日）

〔社会的活動〕

- 1) 日本小児保健協会
機関紙「小児保健研究」編集委員（1996年12月～2016年 6月）
健やか親子21第4課題推進委員（1997年 4月～2005年 3月）
発達臨床研究選考委員（2003年 4月～2005年 3月）
乳幼児健診システム委員会委員（2006年 4月～2008年 3月）
代議員（2018年 6月～2020年 6月）
小児科・小児歯科保健検討委員会委員（2005年 7月～現在）
- 2) 日本小児精神神経学会
評議員（1996年 4月 1日～2013年 6月）

代議員（2013年7月～2023年6月）

3) 日本臨床心理士会

子育て支援専門委員会委員（2000年4月～2009年3月）

理事（2009年6月～2011年5月）

福祉領域委員長（2009年6月～2011年5月）

子育て支援専門部会長（2009年6月～2011年5月）

保育臨床心理士専門部会長（2009年6月～2011年5月）

代議員（2011年6月～2015年5月）

保育臨床心理専門部会委員（2011年6月～2017年5月）

4) 日本臨床心理士会・日本心理臨床学会・日本臨床心理士資格認定協会 臨床心理士のための子育て支援合同委員会委員（2004年4月～現在）

5) 川崎市 子ども子育て会議委員（2014年4月～現在）

6) 公益財団法人 成長科学協会 心の発達研究委員（2014年7月～現在）

7) 東京都母子保健運営協議会委員（2021年9月～現在）

〔所属学会〕

日本小児保健協会，日本小児精神神経学会，日本精神分析学会，日本心理臨床学会，日本遊戯療法学会，日本発達心理学会（1996年1月～2021年12月），日本心理学会（2011年4月～2021年3月）

〔受賞歴〕

2015年11月 公益社団法人日本小児保健協会研究助成賞受賞

受賞対象研究「育児不安尺度の作成に関する研究 その1 4・5か月児，及び10・11か月児の母親用モデル」

業 績

〔著書・編著〕

吉田弘道・巷野悟郎監修，こどもの城小児保健部編（1990）. こどもの城子育て相談 Q & A 出版開発社

巷野悟郎・太田百合子・羽崎泰男・吉田弘道（1995）. こどものスリム大作戦 法研

小嶋謙四郎編著，杉下守弘・福田一彦・大藪泰・三島正英・小嶋祥三・越川房子・吉田弘道・伊藤英夫・久保田まり著（1997）. 乳児心理学 川島書店

吉田弘道・伊藤研一（1997）. 遊戯療法 2つのアプローチ サイエンス社

帆足英一監修，諏訪きぬ・吉田弘道・帆足暁子・大橋愛子・西智子編（2003）. 実習保育学 日本小児医事出版社

吉田弘道編著（2004）. ライフサイクルと心理臨床 八千代出版株式会社

吉田弘道・伊藤研一（2010）. 遊戯療法 二つのアプローチ・復刻版 福村出版

帆足英一監修，諏訪きぬ・吉田弘道・帆足暁子・大橋愛子・西智子編（2014）. 実践保育学 日本小児医事出版社

吉田弘道（2013）. 心理相談と子育て支援に役立つ親面接入門 福村出版

〔著書（分担執筆）〕

- 吉田弘道 (1985). 乳児の微笑と人みしり - 微笑の発達とはたらきを中心に - 小林登・小嶋謙四郎・原ひろ子・官沢康人編 新しい子ども学・I (187-206) 海鳴社.
- 吉田弘道 (1987). 0歳児の知的な育ち, 感覚体験と行動体験 森上史朗編 0歳児の世界 (139-154) 世界文化社
- 吉田弘道 (1997). 1歳児の知的な育ち, 1歳児の知的能力 森上史朗編 1歳児の世界 (133-143) 世界文化社
- 吉田弘道 (1987). 2歳児の知的な育ち, 2歳児の知的能力 森上史朗編 2歳児の世界 (129-139) 世界文化社
- 吉田弘道 (1988). 情緒不安の見方と指導 平山宗宏・高野陽編 乳幼児の健診と保育 (37-48) 日本小児保健協会
- 吉田弘道 (1990). 精神・心理に関する訴え, 1-2歳児の指導 高野陽・川井尚編 乳幼児保健指導の実際第2版 (181-192, 251-276) 医学書院
- 吉田弘道 (1991). アタッチメントと母子関係 帆足英一編 子どもの心身機能の発達と障害 (17-26) 放送大学教育振興会
- 吉田弘道 (1993). 反抗期 加藤正明・保崎秀夫・笠原嘉他編 新版精神医学事典 (654-655) 弘文堂
- 吉田弘道 (1993). コメント 子どもの自己主張と保育者の自己主張, うらやましさと怒り, ひとりぼっちの心細さ, 保母の適切な対応と友達の応援に助けられて, 人を信じること・こころを寄せること, こころの広がりとおもちゃ 青木菊麿・巷野悟郎・高野陽・高橋種昭・中村丁次・藤沢良知・二木武・前川當子編集 子どものこころ・からだ・栄養のビジュアル百科3巻・保育実践・個々への対応 (15, 19, 27, 63, 107, 113, 143) 株式会社ダイレック
- 吉田弘道 (1994). 場面慥黙, 爪かみ, 抜毛等20項目担当 巷野悟郎監修 子育て相談100のQ&A ナツメ社
- 吉田弘道 (1995). 引っ込み思案, 放浪癖, 火遊び等20項目担当 巷野悟郎監修 子育て相談Q & A 日本小児医事出版社
- 吉田弘道 (1995). 乳幼児の発育発達とおもちゃ 1, 0-2歳児の発達とおもちゃ おもちゃとあそび研究会編 おもちゃとあそび その理論と実際 (28-36) 日本児童福祉協会
- 吉田弘道 (1997). ねたみ・嫉妬, 発達の偏り・ゆがみ, パニック, 場面緘黙, 非社会的行動, 分離不安, 怒り, 延滞模倣, 恐れ, 共感的理解, 社会性の発達, 情報処理能力, 自我, 発達の際近接領域, はにかみ, 自己教育力, 異常行動, うそ, 残忍性, の19項目 岡田正章・千羽喜代子・網野武博他編 現代保育用語辞典 (20-379の間) フレーベル館
- 吉田弘道 (1998). 幼児の心理と幼児食 幼児食懇話会編 幼児食の基本 (22-40) 日本小児医事出版社
- 吉田弘道 (1999). 正常発達のアセスメント・心の発達 前川喜平・白木和夫・安次嶺馨編 今日の小児診断指針 第3版 (10-16) 医学書院
- Yoshida・H・Yamanaka・T・Khono・G・Ota・Y・Nakamura・T・Yamaguchi・K・Ushijima・H. (1999). Differences in anxiety variables of mothers rearing firstborn infants: A pilot study of the maternal anxiety screening scale. in M. Matsushita & I. Fukunishi eds. Cutting Edge Medicine and Liaison Psychiatry. Psychiatric Problems of Organ Transplantation・Cancer・HIV/AIDS and Genetic Therapy. 193-202. Elsevier Science. Amsterdam.
- 吉田弘道 (2000). 子どもの心と治療者の心: 遊戯療法における転移—逆転移関係 日本遊戯療法研究会編 遊戯療法の研究 (169-181) 誠信書房
- 吉田弘道 (2000). 対象別に見た心理と心理的対応, 小児患者 著者代表長田久雄 新看護学 専門基

礎 4 患者の心理, 看護の倫理 (38-45) 医学書院

吉田弘道 (2000). 心の病と母子保健 日暮眞・近藤喜代太郎編 母子の健康科学 (154-167) 放送大学教育振興会

吉田弘道 (2000). 第 9 章 心理臨床技法 5 節 遊戯療法 下山晴彦編 臨床心理学研究の技法 (258-265) 福村出版

吉田弘道 (2000). 乱暴な子ども 日本小児科学会・日本小児保健協会・日本小児科医会編 心と体の健診ガイド 幼児編 (117-121) 日本小児医事出版社

吉田弘道 (2001). カウンセリングの手法 坂本元子編 栄養指導・栄養教育 (141-155) 第一出版

吉田弘道 (2001). 5 章 青年期の発達と臨床 庄司順一・西澤哲編 ソーシャルワーカーのための心理学 (117-140) 有斐閣

吉田弘道 (2001). 3~6 か月ころの発達, 精神発達, 6 か月~1 歳ころの発達, おすわり・寝返り・うつぶせ寝, はいはいのいろいろ, つかまり立ち・ひとり歩き, 人見知りをする, 甘え・夜泣きとスキンシップ 日本子ども家庭総合研究所編 パパ・ママのための育児 Q&A1500 (287-289, 290-305) 保健同人社

吉田弘道 (2002). 幼児性欲 編集代表小此木啓吾 精神分析事典 (476) 岩崎学術出版社

吉田弘道 (2002). アイデンティティ, アンビバレンス, 遊戯療法, 甘え, 見たて, カウンセリング, クライアント, 心理療法, 精神分析, クライアント中心療法, 非指示的カウンセリング, ひきこもり, ロジャーズ, 家庭内暴力, 傾聴, 自己概念, 自己実現, 同一性拡散症候群, 洞察, グループ・カウンセリング, グループ・ダイナミックス, 集団療法, 箱庭療法, 防衛機制, 抑圧 柏女霊峰・安梅とき江・汐見稔幸・庄司順一・新保幸男編 子ども家庭福祉・保健用語辞典 (3, 6, 24, 38, 54, 55, 56, 57, 81, 82, 118, 147, 155, 187, 188, 189, 205, 213, 214, 237, 258, 265, 270, 280) 資生堂社会福祉事業団

吉田弘道 (2002). 母子相互作用を円滑にすすめるために 日本小児科学会・日本小児保健協会・日本小児科医会編 心と体の健診ガイド 乳児編 (160-161) 日本小児医事出版社

吉田弘道 (2002). 遊びの意義 衛藤隆・近藤洋子・杉田克生・村田光範編 新世紀の小児保健 (94-105) 日本小児医事出版社

吉田弘道 (2002). 5 章 発達の心理, B 青年期, C 成人期 長田久雄編 看護学生のための心理学 (78-91) 医学書院

吉田弘道 (2003). 3 章 2 節—2 運動機能の発達, 2 節—3 知的発達, 4 章 人間関係の発達, 5 章 1 節 発達の個別性と影響要因 松本清一監修 発達と保育 (高校家庭科教科書 (36-38, 39, 46-52, 53-54) 実教出版株式会社

吉田弘道 (2004). 子どものこころの発達と口腔成育 佐々木洋・田中英一・菅原準二編 口腔の成育をはかる 3 巻, セカンドステージへのステップアップ (10-15) 医歯薬出版株式会社

吉田弘道 (2004). 3 節. 乳幼児の精神発達, 1. 発達の特徴, 2. 精神発達, 4 節. 人間関係の発達, 1. 親子関係と子どもの発達, 2. 人間関係のひろがり, 5 節. 発達の個別性と保育, 1. 発達の個別性と影響要因 帆足英一代表著者 (高校家庭科教科書) 発達と保育, 指導資料 (42-55) 実教出版株式会社

吉田弘道 (2004). 第 II 部 栄養教育理論, 第 2 章 栄養教育論, 4 栄養教育ツールとしての関連分野の活用 1 栄養教育へのカウンセリングの手法の導入 (応用) 坂本元子編著 栄養教育論 (148-159) 第一出版

吉田弘道 (2004). 情緒と言葉の発達, 食生活のメンタルヘルスへの影響, 何でも親が手を出してしまう, 叱る, 抱く, 自然とのふれあい, 巷野悟郎監修, 日本保育園保健協議会編集 「最新 保育保健

- の基礎知識 第3版 (26, 49, 48, 268, 269) 日本小児医事出版社
- 吉田弘道 (2005). 乳児の発達と子育て, 幼児期の発達と子育て, 学童期の発達と子育て 平山宗宏・中村敬・川井尚編 育児の事典 (108-110, 123-129) 朝倉書店
- 吉田弘道 (2005). スピッツ, ピアジェ, ボウルビィ 乾吉佑・氏原寛・亀口憲治・成田善弘・東山紘久・山中康裕編 心理療法ハンドブック (576, 579, 582) 創元社
- 吉田弘道 (2006). しみる, につまる 北山修監修, 妙木浩之編 日常臨床語辞典 (225-228・338-340) 誠信書房
- 吉田弘道 (2006). 情緒と言葉の発達, 食生活のメンタルヘルスへの影響, 何でも親が手を出してしまう, 「叱る, 抱く, 自然とのふれあい, 巷野悟郎監修, 日本保育園保健協議会編集 最新 保育保健の基礎知識 第4版改訂 (25-26・52・143・272-273) 日本小児医事出版社
- 吉田弘道 (2007). 3章2節-2運動機能の発達, 2節-3知的発達, 4章人間関係の発達, 5章1節 発達の個別性と影響要因 松本清一監修 発達と保育 (高校家庭科教科書) 新訂版 (38-40・46-54) 実教出版株式会社
- 吉田弘道 (2007). 正常な乳幼児の姿と育児相談 2. 精神・運動機能発達 高野陽・中原俊隆 編集 乳幼児保健活動マニュアル (248-262) 文光堂
- 吉田弘道 (2008). 遊びの意義 衛藤隆・近藤洋子・杉田克生・村田光範編 新世紀の小児保健 改訂3版 (106-114) 日本小児医事出版社
- 吉田弘道 (2008). 保健所における保育カウンセリング 上里一郎監修, 滝口俊子・東山弘子編 家族心理療法の実際-保育カウンセリングを中心に- (147-160) ゆまに書房
- 吉田弘道 (2008). 幼児期の特徴と問題行動への対応 森則夫監修, 中村和彦編 子どもの精神医学 (11-28) 金芳堂
- 吉田弘道 (2008). 病的自己愛の発達と子どもの自己愛障害 藤山直樹編 ナルシシズムの精神分析-狩野力八郎先生還暦記念論文集- (99-116) 岩崎学術出版社
- 吉田弘道 (2008). 食を通じた心の発達 巷野悟郎・向井美恵・今村栄一監修 心・栄養・食べ方を育む乳幼児の食行動と食支援 (14-23) 医歯薬出版株式会社
- 吉田弘道 (2009). 情緒と言葉の発達, 食生活のメンタルヘルスへの影響, 何でも親が手を出してしまう, 叱る, 抱く, 自然とのふれあい, 巷野悟郎監修, 日本保育園保健協議会編集 最新保育保健の基礎知識 第6版改訂 (25-27, 52, 143, 276-277) 日本小児医事出版社
- 吉田弘道・嶋田洋徳 (2009). 心理療法 西本武彦・大藪泰・福澤一吉・越川房子編著 テキスト 現代心理学入門 (439-467) 川島書店
- 吉田弘道 (2009). 母乳と母子関係 小児科と小児歯科の保健検討委員会編 子どもの歯と口の保健ガイド (21-22) 日本小児医事出版社
- 吉田弘道 (2010). 発達障害児への心理療法的関わりについて 臨床心理士子育て支援合同委員会編 子育て支援基礎講座 (137-155) 創元社
- 吉田弘道 (2010). 幼児期の心の発達と食, 空腹感・満腹感, おっぱいに執着, 食べ過ぎる, 食べ物への関心を持たせる, 親の食事の影響, 指しゃぶり, 乳幼児食生活研究会編, 幼児の食生活-その基本と実際- (19-37, 99-100, 106, 107, 115, 116-117, 127-128) 日本小児医事出版社
- 吉田弘道 (2010). 心理発達の評定 前川喜平・落合幸勝編 乳幼児健診における境界児-どう診てどう対応するか- (25-33) 診断と治療社
- 吉田弘道 (2011). 地域の専門家とは, 一般社団法人日本保育学会・保育臨床相談システム検討委員会編 地域における保育臨床相談のあり方:協働的な保育支援をめざして (86-92) ミネルヴァ書房
- 吉田弘道 (2011). 子どもの心理療法-遊戯療法 日本心理臨床学会編 心理療法学辞典 (296-297)

丸善出版

吉田弘道 (2011). 幼児性欲 加藤敏・神庭重信・中谷陽二・武田雅俊・鹿島晴雄・狩野力八郎・市川宏伸編著 現代精神医学事典 (1039-1040) 弘文堂

吉田弘道 (2012). 妊娠したらベタベタ甘える, パンツの中にウンチをする, 弟に遊びの邪魔をされる, コラム: 父親の役割 滝口俊子・渡邊明子・井上宏子・坂上頼子編著 子育て知恵袋 (102-107, 133) 福村出版

吉田弘道 (2013). 2. 子どもの精神発達, 3. 人間関係の発達, 著者代表・帆足英一 高等学校家庭科用教科書 子どもの発達と保育 (38-52) 実教出版株式会社

吉田弘道 (2014). 2. 子どもの精神発達, 44-52, 3. 人間関係の発達, 52-56, 著者代表・帆足英一「高等学校家庭科教授用指導書, 子どもの発達と保育」(44-56) 実教出版株式会社

吉田弘道 (2014). 子どものこころ, こころの発達とは何か 中村和彦編著 子どものこころの医学 (2-11) 金芳堂

吉田弘道 (2014). 第6章 こころ, 第1節 こころの誕生, 第2節 子どものこころと健康, 第3節 親子とこころ, 第4節 社会性とこころ, 第5節 思春期とこころ, 第7章 遊び, 第1節 遊びの意義, 第2節 遊びの発達, 第3節 遊びの現状 衛藤隆・近藤洋子・杉田克生・村田光範編 新しい時代の子どもの保健 (111-127, 136-143) 日本小児医事出版社

吉田弘道 (2014). 食を通じた心のケア 向井美恵・井上美津子・安井利一・眞木吉信・深井稜博・上田耕一郎編 健康寿命の延伸をめざした口腔機能への気づきと支援, ライフステージごとの機能を守り育てる (58-63) 医歯薬出版株式会社

吉田弘道 (2014). 遊戯療法 (プレイセラピー) とはなんですか? カウンセリングとはなんですか? 原仁責任編集 最新子どもの発達障害事典 (90-91) 合同出版

吉田弘道 (2015). 子どものこころの発達 滝口俊子編著 子育て支援のための保育カウンセリング (41-59) ミネルヴァ書房

吉田弘道 (2016). 青年期, 成人期 長田久雄編 看護学生のための心理学 第2版 (78-92) 医学書院

吉田弘道 (2017). 子どもの心理療法1 遊戯療法, 子どもの心理療法2 親面接 小林真理子・塩崎尚美編著 乳幼児・児童の心理療法 (42-81) 放送大学教育振興会

吉田弘道 (2018). 子どもへの理解と対応—保育者・保護者面接と子どもの観察 滝口俊子・井上宏子・井口眞美編著 保育と心理臨床をつなぐ—保育者・心理職・保護者の協働をめざして (125-140) ミネルヴァ書房

[訳書 (分担執筆)]

McCall・R.B. (1979) Infant. 二木武監訳 (1981) 0, 1, 2歳児—こころとからだの発達 第7章 言葉の誕生 担当 (128-142) 医歯薬出版

ジェイムズ・ストレイチー, 北山修監訳・編集 笠井仁・島田涼子ほか訳・注 (2005). フロイト全著作解説 ある五歳男児の恐怖症分析 担当 (219-220) 人文書院

[論文]

帆足英一・小淵敏子・吉田弘道・河野洋二郎 (1979). 排尿機構の発達的研究 東京都衛生局学会誌 188-189.

吉田弘道 (1979). 乳児の心拍反応: 心拍反応の測定・分析に含まれる諸問題について 発達人間学研究31, 15-28.

- 小淵敏子・吉田弘道・河野洋二郎・帆足英一（1979）. 乳児の排尿機構の発達. その1 小児の精神と神経, 19, 3, 3-8.
- 帆足英一・小淵敏子・吉田弘道・河野洋二郎（1979）. 乳児の排尿機構の発達. その2 日内リズムと排尿 小児の精神と神経, 19, 4, 19-26.
- 帆足英一・二木武・川井尚・河野洋二郎・小淵敏子・吉田弘道（1980）. 排尿機構の発達に関する研究—排尿前後の状態について— 東京都衛生局学会誌 702-706.
- 帆足英一・庄司順一・川崎千里・二木武・川井尚・河野洋二郎・間宮久美子・広瀬佳代子・小淵敏子・吉田弘道（1980）. 排尿機構の発達に関する研究—昼間睡眠における排尿について— 東京都衛生局学会誌 707-716.
- 吉田弘道・小淵敏子・河野洋二郎・帆足英一（1981）. 乳児の睡眠・覚醒サイクルと心拍の日内リズムの発達について 小児保健研究, 40, 3, 255-259.
- 河野洋二郎・吉田弘道・小淵敏子・間宮久美子・栗原佳代子・二木武・帆足英一（1981）. 保育者に対する乳児の愛着行動の発達—精神生理学的方法を用いて— 小児の精神と神経, 21, 3, 45-52.
- 吉田弘道（1983）. 乳児期のみつめあいと母子関係 周産期医学13, 12, 583-588.
- 帆足英一・川崎千里・小淵敏子・吉田弘道・河野洋二郎（1983）. 排尿機構の発達の研究 新生児・乳児の排尿行動 東京都衛生局学会誌 205-210.
- 奈良隆寛・吉田弘道・帆足英一（1985）. 母乳栄養の新生児行動に及ぼす影響 第1編 breast feeding（母乳）と bottle feeding（人工乳または母乳）との比較 日本新生児学会雑誌, 21, 4, 867-873.
- 奈良隆寛・吉田弘道・帆足英一（1985）. 母乳栄養の新生児行動に及ぼす影響・第2編 抱かれている時間・吸吮時間・哺乳パターンについて 日本新生児学会雑誌, 21, 4, 874-880.
- 吉田弘道（1987）. 育児への支援 臨床心理学の立場から—幼児期の心理相談事例から乳児期の援助を考える— ペリネイタルケア, 6, 3, 84-89.
- 吉田弘道（1987）. 乳児の注意研究における Heart Rate の有効性, および, 発達障害児臨床への Heart Rate の応用性について 湘北紀要, 8, 13-23.
- 坂本元子・小林幸子・石井荘子・川野辺由美子・巷野悟郎・吉田弘道・近藤洋子・太田百合子・村田光範・山崎公恵（1987）. 肥満児指導のための食品構成の試案とその指導効果 小児保健研究, 46, 607-618.
- 吉田弘道（1988）. 発達障害児の注意行動と Heart Rate : 臨床活動および発達研究への Heart Rate の応用性 湘北紀要, 9, 139-145.
- 松浦賢長・吉田弘道・井口由子・石島央子・鈴木真弓・巷野悟郎・上垣内伸子・嶋田香葉・村田光範・稲葉美佐子（1988）. 肥満児の食事生活習慣と行動性格傾向（第1報）食事生活習慣について 小児保健研究, 47, 6, 669-676.
- 吉田弘道（1990）. 育児相談 話のききかた 小児科診療 特大号, 53, 10, 2543-2548.
- 吉田弘道（1990）. 砂場遊びにみる・ある登校拒否児の人格の形成過程 心理臨床学研究, 8, 2, 54-65.
- 吉田弘道（1991）. 乳幼児の注意と情緒 : Arousal・注意・情緒の関連性について : 精神生理学的指標を用いて 早稲田大学心理学年報, 23, 43-53.
- 吉田弘道・長谷川智子・太田百合子（1992）. 小児成人病への心理学的アプローチ : 小児肥満児への対応 公衆衛生, 56, 11, 10-13.
- 吉田弘道（1995）. 幼児における家族認知の新しい測定法に関する研究 早稲田大学心理学年報, 27, 11-19.
- 吉田弘道・野尻恵・安藤朗子・尾崎真理子（1997）. 育児における父親の役割と父親への援助に関する

- 研究 その1 子どもの心理的問題と父親の役割との関連性 小児保健研究, 56, 1, 20-26.
- 吉田弘道・野尻恵・安藤朗子・尾崎真理子 (1997). 育児における父親の役割と父親への援助に関する研究 その2 父-母-子三者関係と父親の役割との関連性について 小児保健研究, 56, 1, 27-33.
- 吉田弘道・山中龍宏・巷野悟郎・中村孝・山口規容子・中澤恵子 (1997). 乳幼児の添い寝に関する実態調査 小児保健研究, 56, 3, 466-470.
- 吉田弘道・太田百合子・井口由子・梅田幸恵・福島正美・羽崎泰男・近藤洋子・坂本元子・小林幸子・石井莊子・鳥居央子・稲葉美佐子・山崎公恵・村田光範・山中龍宏・巷野悟郎 (1997). 肥満児の行動・性格傾向に関する研究 文章完成法式アンケート調査による 小児保健研究, 56, 5, 660-667.
- 吉田弘道 (1997). 夢に現れる心の理解 福西勇夫・勢井宏義編 現代のエスプリ No.357 睡眠 (43-53) 至文堂
- Fukunishi・I.・Yoshida・H.・& Wogan・J. (1998). Development of the alexithymia scale for children: A preliminary study. Psychological Reports, 82, 43-49.
- 吉田弘道・山中龍宏・太田百合子・巷野悟郎・山口規容子・中村孝・牛島廣治 (1999). 育児不安尺度の作成に関する研究 1歳半児の母親用試作モデルの検討 チャイルドヘルス, 2, 2, 139-143.
- 吉田弘道 (1999). 育児不安の評定 小児内科, 31, 5, 760-763.
- 吉田弘道 (1999). 子どもの寝方-寝方図に映し出される親子関係- チャイルドヘルス, 2, 9, 682-685.
- 吉田弘道 (1999). 指しゃぶり・爪かみ 小児科, 40, 2, 1622-1627.
- 吉田弘道・山中龍宏・太田百合子・巷野悟郎・山口規容子・中村孝・牛島廣治 (1999). 育児不安尺度の作成に関する研究-1・2カ月児の母親用試作モデルの検討- 小児保健研究, 58, 6, 697-704.
- 吉田弘道 (1999). 遊びと絵の精神分析的解釈 福西勇夫・菊池道子編 現代のエスプリ No.390 心の病の治療と描画 (58-68) 至文堂
- 吉田弘道 (2000). 児童心理臨床における感情発達の援助-発達心理学の研究知見に学ぶ- 専修大学心理教育相談室年報, 6, 26-31.
- 吉田弘道 (2000). 情緒面をどう育てるか-人との相互作用を通して- 小児科臨床, 53増刊号 1223-1226.
- 吉田弘道 (2000). 心理検査への理解 小児科診療, 63, 10, 1482-1487.
- 吉田弘道 (2000). 不登校 保健の科学, 42, 11, 893-89.
- 吉田弘道 (2001). 安定したアタッチメントの形成を援助するには 生活教育, 45, 3, 31-36.
- 吉田弘道 (2001). 当心理相談室プレイルームの治療構造論 専修大学心理教育相談室年報, 7, 57-61.
- 吉田弘道・山中龍宏・太田百合子・巷野悟郎・山口規容子・牛島廣治 (2001). 2人目の子どもを育てている母親は育児不安が軽いか チャイルドヘルス, 4, 10, 766-769.
- 吉田弘道 (2002). 育児不安と健診: 養育機能不全家庭の早期発見と支援 チャイルドヘルス, 5, 4, 277-280.
- 吉田弘道 (2002). 遊戯療法におけるアセスメント-精神分析的立場から- 臨床心理学, 2, 3, 297-303.
- 吉田弘道 (2003). 肥満児の心理特性 小児科臨床, 56, 12, 2437-2442.
- 吉田弘道 (2004). 肥満と心理 保健の科学, 46, 3, 194-198.
- Nishizono-Maher・A.・Kishimoto・J.・Yoshida・H.・Urayama・K.・Miyata・M.・Otsuka・Y.・& Matsui・H. (2004) The role of self-report questionnaire in the screening of postnatal depression: A community sample survey in central Tokyo. Social Psychiatry & Psychiatric Epidemiology, 39,

3, 185-190

- 吉田弘道 (2004). 子どもの心理 小児保健研究, 63 増刊号, 162-164.
- 吉田弘道 (2005). 母子並行面接における精神分析の貢献と問題点 臨床心理, 5, 5, 628-635.
- 吉田弘道 (2005). 子どもの発達とわかりやすい発達理論 小児科, 46, 11, 1726-1732.
- 吉田弘道 (2005). 愛着評価法と発達評価法 小児科, 46, 11, 1743-1749.
- 吉田弘道・高田夏子・乾吉佑 (2005). 閉症児の親面接の新しい役割—子どものメンタライゼーションと自己組織化を促す写し返し機能に着目して— 専修人文論集, 77, 109-133.
- 吉田弘道 (2006). 児童期における情動制御の発達援助：ソーシャル・スキルズ・トレーニングの広がり チャイルドヘルス, 9, 3, 177-180.
- 吉田弘道 (2006). 心療内科における精神分析的療法 治療, 88, 8, 2139-2143.
- 吉田弘道 (2006). 心理検査の利用法 母子保健情報, 54, 106-110.
- 吉田弘道 (2007). 指しゃぶり・おしゃぶり—発達臨床心理学の観点から— 小児歯科臨床, 12, 12, 43-47.
- 吉田弘道 (2008). 『食』からみた子どもの心理発達 外来小児科, 11, 2, 172-181.
- 吉田弘道 (2008). 心が心になること 成長科学協会研究年報, 31, 255-260.
- 吉田弘道 (2008). 乳幼児健診・乳幼児健診における母と子の心の健康支援 母子保健情報, 58, 71-75.
- 吉田弘道 (2009). 現代社会と児童生徒のこころ—児童生徒の生活と意識調査から— 日本学校歯科医師会会誌, 103, 6-11.
- 吉田弘道 (2010). 子育て支援とコラボレーション・臨床心理士の子育て支援 子育て支援と心理臨床, 1, 50-55
- 吉田弘道 (2010). 親のメンタルヘルス・育児不安 子育て支援と心理臨床, 1, 104-107.
- 吉田弘道 (2010). 子育てと燃え尽き症候群 子育て支援と心理臨床, 2, 106-109.
- 吉田弘道 (2011). 子育て支援者の教育と研究—現状と課題 子育て支援と心理臨床, 3, 56-61.
- 吉田弘道 (2011). 親のメンタルヘルス：愛着形成への援助 子育て支援と心理臨床, 3, 104-107.
- 吉田弘道・波田野由美・茂木久美子・縄井一美・大矢和佳子・田邊香織・南塚優子 (2011). 大学における子育て支援 専修大学心理教育相談室年報, 17, 63-73.
- 吉田弘道 (2012). 育児不安研究の現状と課題 専修人間科学論集心理学篇, 2, 1, 1-8.
- 吉田弘道 (2011). 特集：乳幼児健診と子育て支援 総論・乳幼児健診—子育て支援としての役割 子育て支援と心理臨床, 5, 6-8.
- 吉田弘道 (2012). 特集：乳幼児健診と子育て支援 臨床心理士の立場から—子育て支援と心理臨床, 5, 44-49.
- 吉田弘道・山中龍宏・太田百合子・巷野悟郎・山口規容子・牛島廣治 (2013). 育児不安尺度の作成に関する研究 その1—4・5か月児・および・10・11か月児の母親用モデル— 小児保健研究, 72, 5, 680-689.
- 吉田弘道・山中龍宏・太田百合子・巷野悟郎・山口規容子・牛島廣治 (2013). 育児不安尺度の作成に関する研究 その2—1歳半児・および・2歳児の母親用モデル— 小児保健研究, 72, 5, 690-698.
- 中田洋二郎・吉田弘道 (2013). 子育て支援とペアレント・トレーニング チャイルドヘルス, 16, 11, 758-760.
- 吉田弘道 (2013). 育児不安尺度の作成に関する研究 その3—3歳児・および・4歳児の母親用モデル— 小児保健研究, 72, 6, 780-788.
- 吉田弘道 (2014). 小特集 子育て支援と乳幼児の遊び—心理学の立場から 子育て支援と心理臨床,

8, 69-74.

吉田弘道・山中龍宏・太田百合子・巷野悟郎・山口規容子・牛島廣治 (2014). 育児不安尺度の作成に関する研究－因子間相関について－ 専修人間科学論集心理学篇, 4, 1, 39-44.

吉田弘道 (2014). 育児不安尺度 一歳半児の母親用モデル 子育て支援と心理臨床, 9, 90-93.

吉田弘道 (2015). 子育て支援と発達臨床心理学—発達精神病理学の視点を加えて— 専修人間科学論集心理学篇, 5, 1, 31-40.

吉田弘道 (2015). 小特集「子育て支援と発達精神病理学」にあたって 子育て支援と心理臨床10, 68.

吉田弘道 (2015). 子どものまとまっている心を育てる子育て支援 小特集「子育て支援と発達精神病理学」 子育て支援と心理臨床, 10, 77-82.

波田野結花・吉田弘道・岡田謙介 (2015). 『教育心理学研究』における p 値と効果量による解釈の違い 教育心理学研究, 63, 2, 151-161.

堀越歩・榎本玲子・山上精次・吉田弘道 (2016). キーボードタッピングが侵入記憶に及ぼす影響 専修人間科学論集心理学篇, 6, 1, 59-71.

吉田弘道 (2018). 自閉症スペクトラム障害の遊びとおもちゃ 保健の科学, 60, 5, 306-310.

吉田弘道 (2018). 育児不安尺度—3歳児の母親用モデル 子育て支援と心理臨床, 15, 145-147.

吉田弘道 (2022). 育児不安を測定する尺度と評価 保育と保健28, 1, 98-101.

〔研究報告書〕

河野洋二郎・吉田弘道・帆足英一・二木武 (1981). 母子相互作用の育児面の実験的研究 厚生省母子相互作用研究 55年度研究報告書, 118-126.

吉田弘道 (1981). 子どものころと母子関係 渋谷区教育センター教育相談55年度報告書, 24-32.

二木武・吉田弘道・河野洋二郎・帆足英一 (1982). 母子相互作用の実験的研究 その2 厚生省母子相互作用研究班 56年度研究報告書, 129-131.

二木武・吉田弘道・川井尚・恒次欽也・斎藤晃・河野洋二郎・庄司順一 (1982). 妊娠期の母子関係—文章完成法 (SCT-PKS) による考察— 厚生省母子相互作用研究班 56年度研究報告書, 132-140.

吉田弘道 (1982). 子どもの指しゃぶり・爪かみ・常同行動と母子関係 渋谷区教育センター教育相談 56年度報告書, 6-18.

二木武・吉田弘道・河野洋二郎・帆足英一 (1983). 母子相互作用の実験的研究 その3 厚生省母子相互作用研究班 57年度研究報告書, 170-174.

川井尚・斎藤晃・庄司順一・河野洋二郎・恒次欽也・小林いたる・吉田弘道・二木武 (1983). 妊娠期の母子関係—妊婦用文章完成法 (SCT-PKS) の作成とその統計的分析— 厚生省母子相互作用研究班 57年度研究報告書, 175-179.

吉田弘道 (1983). 母子関係におよぼす夫婦関係の影響について：一事例研究を通して 渋谷区教育センター教育相談57年度報告書, 39-53.

吉田弘道 (1984). 情緒発達とカウンセリング：ジェンドリンとルウイスの理論を通して 渋谷区教育センター教育相談58年度報告書, 64-79.

吉田弘道 (1984). 子どもの発達と親子関係：親自身の親子関係の影響について—相談事例の分析を通して— 59年度こどもの城発達クリニックシミュレーション報告書, 38-43.

巷野悟郎・近藤洋子・井口由子・吉田弘道・上別府圭子・小山望 (1985). 障害児の家族に対する社会心理学的研究—サーモグラフィによる障害乳幼児の家族認知の研究— 広げよう愛の輪運動基金 昭和63年度研究報告書

高山忠雄・初山泰弘・相川孝訓・三好泉・浜田志朗・石川紀宏・小林いたる・安梅勅江・竹ヶ原久美

子・近藤洋子・井口由子・吉田弘道・上別府圭子・中嶋和夫・高橋重宏（1988）. 福祉機器の安全性及び標準化に関する研究 昭和62年度厚生省心身障害研究報告書・福祉機器の開発及び福祉関係情報処理に関する研究 195-219.

高山忠雄・初山泰弘・日暮真・中嶋和夫・三好泉・相川孝訓・浜田志朗・石川紀宏・安梅勅江・近藤洋子・井口由子・吉田弘道・上別府圭子・竹原久美子（1989）. 福祉機器の安全性及び標準化に関する研究 昭和63年度厚生省心身障害研究報告書・福祉機器の開発及び福祉関係情報処理に関する研究, 191-219.

高山忠雄・初山泰弘・安梅勅江・相川孝訓・三好泉・日暮真・高田谷久美子・中嶋和夫・浜田志朗・石川紀宏・近藤洋子・井口由子・吉田弘道・上別府圭子（1990）. 福祉機器の安全性及び標準化に関する研究 平成元年度厚生省心身障害研究報告書・福祉機器の開発及び福祉関係情報処理に関する研究, 193-220.

川井尚・庄司順一・横井茂夫・若麻績佳樹・西林洋平・大村勉・大藪泰・恒次欽也・岡田徹・斎藤晃・吉田弘道・大橋真理子・安藤朗子・野尻恵・倉橋俊至・萩谷克子（1990）. 育児における父親の役割に関する研究 平成元年度厚生省心身障害研究報告書 高齢化社会を迎えるに当たっての母子保健事業策定に関する研究, 107-116.

巷野悟郎・近藤洋子・井口由子・上別府圭子・小山望・吉田弘道（1990）. 障害児の家族に対する社会心理学的研究 サーモグラフィによる障害乳幼児の家族認知の研究・サーモグラフィによる観劇反応の分析について 広げよう愛の輪運動基金 平成元年度研究報告書

巷野悟郎・近藤洋子・井口由子・吉田弘道・上別府圭子・小山望（1991）. 障害児の家族に対する社会心理学的研究障害児（ダウン症児）の環境温度に対する皮膚温の変動について 広げよう愛の輪運動基金 平成2年度研究報告書

巷野悟郎・井口由子・鈴木真弓・上別府圭子・吉田弘道・小池みさを・秋山誠一郎（1991）. 一般児童における動物家族画の研究（第1報）安田生命社会事業団研究助成論文集（1990年度）26, 2

吉田弘道（1991）. 小児科クリニックでの診療・相談過程における父親の役割に関する研究 厚生省心身障害研究・高齢化社会を迎えるに当たっての母子保健事業策定に関する研究 平成2年度研究報告書, 187-192.

吉田弘道・井口由子・上別府圭子・巷野悟郎（1992）. 小児科クリニックでの診療・相談過程における父親の役割に関する研究 その3：子どもの心的発達を援助する父親の機能とそれを支える条件について 厚生省心身障害研究・高齢化社会を迎えるに当たっての母子保健事業策定に関する研究 平成3年度研究報告書, 372-379.

井口由子・鈴木真弓・上別府圭子・吉田弘道・小池みさを・秋山誠一郎（1992）. 動物家族画を通して見た現代の父親像・母親像－一般小学生の調査から－ 平成3年度文部省科学研究費補助金研究成果報告書「都市化社会の進展に伴う生活構造の変容と“きずな”のダイナミックス（研究代表者橋本仁司）, 89-102.

高山忠雄・初山泰弘・安梅勅江・相川孝訓・三好泉・日暮真・高田谷久美子・中嶋和夫・浜田志朗・石川紀宏・松浦孝明・近藤洋子・井口由子・吉田弘道・上別府圭子・上田衛・安藤陽子（1992）. 心身障害児の最適運動能力別発達促進機器の開発に関する研究 厚生省心身障害研究・福祉機器の開発及び福祉関係情報処理に関する研究 平成3年度報告書, 195-221.

巷野悟郎・井口由子・鈴木真弓・上別府圭子・吉田弘道・小池みさを・秋山誠一郎（1992）. 一般児童における動物家族画の研究（第2報）安田生命社会事業団研究助成論文集, 27, 2, 18-27.

川井尚・庄司順一・千賀悠子・堀口貞夫・望月武子・横井茂夫・若麻績佳樹・西林洋平・大村勉・大藪泰・恒次欽也・森田英雄・倉繁隆信・浜田文彦・奥原義保・北添康弘・斎藤晃・吉田弘道・井口由

子・上別府圭子・巷野悟郎・野尻恵（1992）. 育児における父親の役割に関する研究Ⅲ：総括報告 平成3年度厚生省心身障害研究報告書・高齢化社会を迎えるに当たっての母子保健事業策定に関する研究, 328-333.

川井尚・庄司順一・横井茂夫・若麻績佳樹・大藪泰・前田忠彦・恒次欽也・森田英雄・倉繁隆信・川久保敬一・奥平義保・吉田弘道・David Shwalb・野尻恵・大橋真理子・安藤朗子（1993）. 育児における父親の役割と保健指導に関する研究 平成4年度厚生省心身障害研究報告書 少子化時代に対応した母子保健事業に関する研究, 125-130.

巷野悟郎・白鳥元雄・小林祐子・浦野純子・狩野順子・犬養靖光・広野優子・山岡テイ・山中龍宏・榊原洋一・吉田弘道・太田百合子・中澤恵子・植松紀子・近藤洋子（1993）. 母子保健における情報の整理と育児への応用に関する研究 平成4年度厚生省心身障害研究報告書・少子化時代に対応した母子保健事業に関する研究, 356-364.

吉田弘道・野尻恵・安藤朗子・尾崎真理子（1994）. 子どもの発達における父親の役割と父親への援助に関する研究－心理相談の事例研究を通して その2－ 平成5年度厚生省心身障害研究報告書・少子化時代に対応した母子保健事業に関する研究, 141-152.

川井尚・庄司順一・恒次欽也・横井茂夫・若麻績佳樹・大藪泰・前田忠彦・森田英雄・倉繁隆信・北添康弘・奥原義保・吉田弘道・David Shwalb・野尻恵・尾崎真理子・安藤朗子・甲斐静江・西林洋平（1994）. 育児における父親の役割と保健指導に関する研究Ⅰ：総括報告 平成5年度厚生省心身障害研究報告書・少子化時代に対応した母子保健事業に関する研究, 116-120.

恒次欽也・川井尚・庄司順一・横井茂夫・若麻績佳樹・大藪泰・森田英雄・吉田弘道・David Shwalb・野尻恵・尾崎真理子・安藤朗子・甲斐静江・西林洋平（1994）. 育児における父親の役割に関する調査研究－父親・母親を対象として－ 平成5年度厚生省心身障害研究報告書・少子化時代に対応した母子保健事業に関する研究, 121-130.

巷野悟郎・小林祐子・狩野順子・犬養靖光・広野優子・山岡テイ・白鳥元雄・山中龍宏・榊原洋一・近藤洋子・吉田弘道・中澤恵子・植松紀子・太田百合子（1994）. 母子保健における情報の整理と育児への応用に関する研究 平成5年度厚生省心身障害研究報告書・少子化時代に対応した母子保健事業に関する研究, 357-368.

吉田弘道・野尻恵・安藤朗子・尾崎真理子（1995）「子どもの発達における父親の役割と父親への援助に関する研究－心理相談の事例研究を通して その3 家族関係と子どもの発達－ 厚生省心身障害研究・少子化時代に対応した母子保健事業に関する研究 平成6年度研究報告書, 118-127.

恒次欽也・庄司順一・川井尚・吉田弘道・安藤朗子・尾崎真理子・野尻恵・横井茂夫・若麻績佳樹・大藪泰・森田英雄・David Shwalb・甲斐静江・西林洋平（1995）. 育児における父親の役割に関する調査研究－育児に関するアンケート結果のクロス集計（2）－ 平成6年度厚生省心身障害研究報告書・少子化時代に対応した母子保健事業に関する研究, 95-106.

庄司順一・恒次欽也・川井尚・吉田弘道・安藤朗子・尾崎真理子・野尻恵・横井茂夫・若麻績佳樹・大藪泰・森田英雄・David Shwalb・甲斐静江・西林洋平（1995）. 育児における父親の役割に関する調査研究－育児に関するアンケート結果のクロス集計（1）－ 平成6年度厚生省心身障害研究報告書・少子化時代に対応した母子保健事業に関する研究, 75-94.

巷野悟郎・吉田弘道・太田百合子・植松紀子・長谷川正美・小林祐子・中澤恵子（1995）. 子育てグループの育児情報に関する研究 平成6年度厚生省心身障害研究報告書 少子化時代に対応した母子保健事業に関する研究, 330-336.

山中龍宏・吉田弘道（1997）. 育児不安への対応 その1 育児不安の定量的測定方法の開発 平成8年度厚生省心身障害研究報告書 効果的なメンタルケアに関する研究, 84-89.

- 福西勇夫・Richard Rahe・堀川直史・吉田弘道（1998）. 耐糖能異常とストレス・及びストレス処理能力の関連性に関する研究 明治生命厚生事業団第13回健康医科学研究助成論文集, 125-130.
- 高野陽・中村敬・銚之原昌・福本恵・吉田弘道・堤ちはる・野口晴子・齋藤幸子・武井修治・松橋美和・柘本妙子・遠藤幸子・伊藤英夫・中田洋二郎・三橋扶佐子（2006）. 新しい時代に即応した乳幼児健診のあり方に関する研究 厚生労働科学研究費補助金・子ども家庭総合研究事業・新しい時代に即応した乳幼児健診のあり方に関する研究 平成17年度総括・分担研究報告書, 1-25.
- 中村敬・高野陽・銚之原昌・吉田弘道・福本恵・堤ちはる・野口晴子・齋藤幸子（2006）. 自治体規模別集計結果 厚生労働科学研究費補助金・子ども家庭総合研究事業・新しい時代に即応した乳幼児健診のあり方に関する研究 平成17年度総括・分担研究報告書, 26-64.
- 吉田弘道・伊藤英夫・中田洋二郎（2006）. 乳幼児健診における軽度発達障害児の支援を含む心の健康問題への対応 厚生労働科学研究費補助金・子ども家庭総合研究事業・新しい時代に即応した乳幼児健診のあり方に関する研究 平成17年度総括・分担研究報告書, 0-79.
- 高野陽・中村敬・銚之原昌・福本恵・吉田弘道・堤ちはる・野口晴子・齋藤幸子・武井修治・伊藤英夫・中田洋二郎・柘本妙子・三橋美和・白水美保・折田勝郎・三橋扶佐子（2007）. 新しい時代に即応した乳幼児健診のあり方に関する研究 厚生労働科学研究費補助金・子ども家庭総合研究事業・新しい時代に即応した乳幼児健診のあり方に関する研究 平成18年度総括・分担研究報告書, 1-6.
- 中村敬・高野陽・銚之原昌・吉田弘道・福本恵・堤ちはる・野口晴子・齋藤幸子（2007）. 乳幼児健診システムに関する全国実態調査-2005年および2006年度2年間における悉皆調査の分析結果について- 厚生労働科学研究費補助金・子ども家庭総合研究事業・新しい時代に即応した乳幼児健診のあり方に関する研究 平成18年度総括・分担研究報告書, 10-72.
- 中村敬・高野陽・銚之原昌・吉田弘道・福本恵・堤ちはる・野口晴子・齋藤幸子（2007）. 市町村合併による乳幼児健診の変化に関する追加調査 自治体規模別集計結果・厚生労働科学研究費補助金・子ども家庭総合研究事業・新しい時代に即応した乳幼児健診のあり方に関する研究 平成18年度総括・分担研究報告書, 125-141.
- 吉田弘道・伊藤英夫・中田洋二郎（2007）. 乳幼児健診における軽度発達障害児の支援を含む心の健康問題への対応 厚生労働科学研究費補助金・子ども家庭総合研究事業・新しい時代に即応した乳幼児健診のあり方に関する研究 平成18年度総括・分担研究報告書, 202-210.
- 高野陽・中村敬・銚之原昌・福本恵・吉田弘道・堤ちはる・野口晴子・齋藤幸子・武井修治・三橋美和・柘本妙子・伊藤英夫・中田洋二郎・三橋扶佐子・白水美保・益邑千草・山下早苗・白水美保・折田勝郎・遠藤幸子（2008）. 新しい時代に即応した乳幼児健診のあり方に関する研究 厚生労働科学研究費補助金・子ども家庭総合研究事業・新しい時代に即応した乳幼児健診のあり方に関する研究 平成19年度総括・分担研究報告書, 1-7.
- 高野陽・中村敬・銚之原昌・福本恵・吉田弘道・堤ちはる・野口晴子・武井修治・齋藤幸子・益邑千草・三橋美和・柘本妙子・伊藤英夫・中田洋二郎・三橋扶佐子・折田勝郎・山下早苗・白水美保（2008）. 新しい時代に即応した乳幼児健診のあり方に関する研究・厚生労働科学研究費補助金・子ども家庭総合研究事業・新しい時代に即応した乳幼児健診のあり方に関する研究 平成19年度総括・分担研究報告書, 9-14.
- 高野陽・益邑千草・吉田弘道・中村敬・齋藤幸子（2008）. 5歳児健診の実態調査について-アンケート調査および訪問調査- 厚生労働科学研究費補助金・子ども家庭総合研究事業・新しい時代に即応した乳幼児健診のあり方に関する研究・平成19年度総括・分担研究報告書, 76-89.
- 吉田弘道・伊藤英夫・中田洋二郎（2008）. 乳幼児健診における軽度発達障害児の支援を含む心の健康問題への対応 新しい時代に即応した乳幼児健診のあり方に関する研究 厚生労働科学研究費補助

金・子ども家庭総合研究事業・新しい時代に即応した乳幼児健診のあり方に関する研究 平成19年度総括・分担研究報告書, 152-160.

中村敬・高野陽・銚之原昌・吉田弘道・福本恵・堤ちはる・野口晴子・齋藤幸子 (2008). 乳幼児健診システムに関する全国実態調査－都道府県別分析結果について－ 厚生労働科学研究費補助金・子ども家庭総合研究事業・新しい時代に即応した乳幼児健診のあり方に関する研究 平成19年度総括・分担研究報告書, 197-294.

益邑千草・中村敬・吉田弘道・三橋美和・堤ちはる・堀井節子・齋藤幸子・高野陽 (2011). 「乳児家庭全戸訪問事業」の実施状況に関する全国調査の概要 厚生労働科学研究費補助金・成育疾患克服等次世代育成基盤研究事業・「乳児家庭全戸訪問事業（こんにちは赤ちゃん事業）」における訪問拒否等対応困難事例への支援体制に関する研究 平成22年度総括・分担研究報告書, 19-208.

吉田弘道 (2011). 家庭訪問時に確認する内容を中心に－親と子の心理面への援助の観点から－ 厚生労働科学研究費補助金・成育疾患克服等次世代育成基盤研究事業・「乳児家庭全戸訪問事業（こんにちは赤ちゃん事業）」における訪問拒否等対応困難事例への支援体制に関する研究 平成22年度総括・分担研究報告書, 232-243.

益邑千草・中村敬・吉田弘道・三橋美和・堤ちはる・堀井節子・齋藤幸子・高野陽 (2012). 「乳児家庭全戸訪問事業（こんにちは赤ちゃん事業）」における訪問拒否等対応困難例への支援体制に関する研究 厚生労働科学研究費補助金・成育疾患克服等次世代育成基盤研究事業・「乳児家庭全戸訪問事業（こんにちは赤ちゃん事業）」における訪問拒否等対応困難事例への支援体制に関する研究 平成23年度総括・分担研究報告書, 1-12.

益邑千草・中村敬・吉田弘道・三橋美和・堤ちはる・堀井節子・齋藤幸子・高野陽 (2012). 「乳児家庭全戸訪問事業」の実施状況に関する全国調査の報告（第2報） 厚生労働科学研究費補助金・成育疾患克服等次世代育成基盤研究事業・「乳児家庭全戸訪問事業（こんにちは赤ちゃん事業）」における訪問拒否等対応困難事例への支援体制に関する研究 平成23年度総括・分担研究報告書, 13-90.

益邑千草・中村敬・吉田弘道・三橋美和・堤ちはる・堀井節子・齋藤幸子・高野陽 (2012). 「乳児家庭全戸訪問事業」のガイドライン解説書の骨子に関する調査 厚生労働科学研究費補助金・成育疾患克服等次世代育成基盤研究事業・「乳児家庭全戸訪問事業（こんにちは赤ちゃん事業）」における訪問拒否等対応困難事例への支援体制に関する研究 平成23年度総括・分担研究報告書, 91-125.

吉田弘道 (2012). 訪問を受ける側の関心を高めるには－被援助志向性における利益・コストの観点から－ 厚生労働科学研究費補助金・成育疾患克服等次世代育成基盤研究事業・「乳児家庭全戸訪問事業（こんにちは赤ちゃん事業）」における訪問拒否等対応困難事例への支援体制に関する研究 平成23年度総括・分担研究報告書, 151-159.

益邑千草・中村敬・吉田弘道・三橋美和・堤ちはる・堀井節子・齋藤幸子 (2013). 「乳児家庭全戸訪問事業（こんにちは赤ちゃん事業）」における訪問拒否等対応困難事例への支援体制に関する研究（3）総合研究報告 厚生労働科学研究費補助金・成育疾患克服等次世代育成基盤研究事業・「乳児家庭全戸訪問事業（こんにちは赤ちゃん事業）」における訪問拒否等対応困難事例への支援体制に関する研究 平成22年度～24年度総合研究報告書, 1-7.

益邑千草・中村敬・吉田弘道・三橋美和・堤ちはる・堀井節子・齋藤幸子 (2013). 「乳児家庭全戸訪問事業（こんにちは赤ちゃん事業）」の実施状況に関する全国調査の報告（第3報） 厚生労働科学研究費補助金・成育疾患克服等次世代育成基盤研究事業・「乳児家庭全戸訪問事業（こんにちは赤ちゃん事業）」における訪問拒否等対応困難事例への支援体制に関する研究 平成24年度総括・分担研究報告書, 61-119.

吉田弘道 (2013). 訪問員の研修内容について－特に心理面への援助に関して－ 厚生労働科学研究費

補助金・成育疾患克服等次世代育成基盤研究事業・「乳児家庭全戸訪問事業（こんにちは赤ちゃん事業）」における訪問拒否等対応困難事例への支援体制に関する研究 平成24年度総括・分担研究報告書, 166-169.

[学会発表]

- 上田礼子・古屋真由紀・大貫正子・平山宗宏・小嶋謙四郎・松井園子・吉田弘道（1978）. 日本におけるデンバー式発達検査の標準化の試み 第23回日本小児保健学会.
- 上田礼子・古屋真由紀・大貫正子・平山宗宏・小嶋謙四郎・松井園子・吉田弘道（1977）. 標準化されたデンバー式発達検査の有効性について 第24回日本小児保健学会.
- 上田礼子・小沢道子・吉屋真由紀・平山宗宏・山梨靖夫・吉田弘道・松井園子・小嶋謙四郎（1978）. 発達スクリーニング用質問項目 PDQ に関する研究 第25回日本小児保健学会.
- 吉田弘道・河野洋二郎・小淵敏子・斉藤晃・小嶋謙四郎・金子保・帆足英一・二木武（1979）. 乳児の心拍の発達的变化 その1 心拍の日内リズムとその発達について 第26回日本小児保健学会.
- 河野洋二郎・吉田弘道・斉藤晃・小淵敏子・小嶋謙四郎・金子保・帆足英一・二木武（1979）. 乳児の心拍の発達的变化 その2 行動と心拍の関係 第26回日本小児保健学会.
- 吉田弘道・小淵敏子・広瀬佳代子・小嶋謙四郎・河野洋二郎・帆足英一・二木武（1980）. 人に対する乳児の注意と Heart Rate の関連性について 第44回日本心理学大会.
- 吉田弘道・小淵敏子・広瀬佳代子・小嶋謙四郎・河野洋二郎・帆足英一・二木武（1980）. 乳児の顔の表情と心拍数との関係 第27回日本小児保健学会.
- 小淵敏子・吉田弘道・河野洋二郎・帆足英一（1980）. 乳児の排尿機構の発達昼間睡眠時における排尿の発達過程 第44回小児精神神経学研究会.
- 河野洋二郎・吉田弘道・小淵敏子・広瀬佳代子・小嶋謙四郎・帆足英一（1980）. 担当保育者に対する乳児の実験的観察場面での反応 第44回小児精神神経学研究会.
- 広瀬たい子・吉田弘道（1981）. 新生児の心拍数と state・体動との関係について 第28回日本小児保健学会.
- 吉田弘道・河野洋二郎・帆足英一（1982）. 乳児の微笑と Heart Rate 第46回日本心理学大会.
- 庄司順一・川井尚・恒次欽也・吉田弘道・斉藤晃・河野洋二郎・小林いたる・二木武（1982）. 妊娠期の母子関係（1）妊婦用文書完成法検査（SCT-PKS）の作成およびその概要について 第29回日本小児保健学会講演集.
- 川井尚・恒次欽也・吉田弘道・斉藤晃・河野洋二郎・小林いたる・庄司順一・二木武（1982）. 妊娠期の母子関係（2）妊婦用文書完成法検査（SCT-PKS）の反応の統計的分析 第29回日本小児保健学会.
- 帆足英一・小淵敏子・吉田弘道・河野洋二郎（1982）. 夜間における排尿のしつけ：おこすな 第29回日本小児保健学会.
- 河野洋二郎・吉田弘道・小淵敏子・市川珠理・雨宮英子・帆足英一（1982）. 人に対する乳児の反応 その1 人の接近・接触・後退に対する反応 日本教育心理学会24回総会
- 吉田弘道・小淵敏子・市川珠理・河野洋二郎・雨宮英子・帆足英一（1982）. 人に対する乳児の反応 その2 乳児の表情と Heart Rate の関連性について 日本教育心理学会24回総会
- 小淵敏子・吉田弘道・河野洋二郎・帆足英一（1982）. 乳児期の bladder control 日本教育心理学会24回総会
- 吉田弘道・河野洋二郎・帆足英一（1983）. 人の声に対する新生児の行動と Heart Rate 反応について 第47回日本心理学会大会.

- 吉田弘道・河野洋二郎・奈良隆寛・帆足英一・二木武 (1983). 新生児と母親のインタラクシオン 授乳場面での児のサッキング・ポーズと母親のゆすり行動の相互性について 第30回日本小児保健学会.
- 奈良隆寛・前川喜平・吉田弘道・庄司順一・帆足英一・二木武 (1983). 新生児に及ぼす授乳様式の影響—state と心拍について 第30回日本小児保健学会.
- 川井尚・恒次欽也・庄司順一・小林いたる・飯島久美子・斉藤晃・吉田弘道・大柴文枝・川崎千里・北村香葉・二木武 (1983). 妊娠期の母子関係 (3) 妊婦用文章完成法検査 (SCT-PKS) の反応の統計 その1 数量化Ⅱ類を中心に 第30回日本小児保健学会.
- 恒次欽也・川井尚・庄司順一・小林いたる・飯島久美子・斉藤晃・吉田弘道・大柴文枝・川崎千里・北村香葉・二木武 (1983). 妊娠期の母子関係 (4) 妊婦用文章完成法検査 (SCT-PKS) の統計的分析 その2 数量化第Ⅲ類を中心に 第30回日本小児保健学会.
- 庄司順一・川井尚・恒次欽也・小林いたる・金子保・吉田弘道・大柴文枝・嶋田香葉・二木武 (1984). 妊娠期の母子関係 (5) 妊婦用文章完成法検査 (SCT-PKS) 男性版の作成およびその概要について 第31回日本小児保健学会.
- 恒次欽也・川井尚・庄司順一・金子保・大柴文枝・小林いたる・吉田弘道・嶋田香葉・二木武 (1984). 妊娠期の母子関係 (6) SCTPKS 男性版の統計的分析 その1 第31回日本小児保健学会.
- 小林いたる・川井尚・庄司順一・恒次欽也・金子保・大柴文枝・吉田弘道・嶋田香葉・二木武 (1984). 妊娠期の母子関係 (7) SCT-PKS 男性版の統計的分析 その2 第31回日本小児保健学会.
- 川井尚・庄司順一・恒次欽也・小林いたる・金子保・吉田弘道・大柴文枝・嶋田香葉・二木武 (1984). 妊娠期の母子関係 (8) SCT-PKS 妊婦周と男性版との比較 第31回日本小児保健学会.
- 秋葉優子・石島央子・吉田弘道・巷野悟郎・田原佳子・村田光範 (1985). 昭和55年度の乳幼児身体発育値および文部省学校保健統計調査結果を用いた平滑化スプライン身体発育曲線について 第32回日本小児保健学会.
- 吉田弘道・巷野悟郎・植地正文・井口由子・近藤洋子・石島央子・平岩香・長谷川康子・羽崎泰雄・神谷明宏・村田光範・山崎公恵・清水寛子・渡辺雅子・坂本元子・石井荘子・小林幸子 (1985). 肥満児キャンプの経験 その1 食事のコントロールと活動プログラムについて 第6回日本肥満学会.
- 近藤洋子・巷野悟郎・植地正文・井口由子・吉田弘道・石島央子・平岩香・長谷川康子・羽崎泰男・神谷明宏・村田光範・山崎公恵・清水寛子・渡辺雅子・坂本元子・石井荘子・小林幸子 (1985). 肥満児キャンプの経験 その2 肥満児の行動記録解析 第6回日本肥満学会.
- 吉田弘道・井口由子・石島央子・鈴木真弓・巷野悟郎・松浦賢長・上垣内伸子・嶋田香葉・村田光範・稲葉美佐子 (1986). 肥満児の食事生活習慣と行動性格 その2 行動性格傾向について 第33回日本小児保健学会.
- 井口由子・吉田弘道・上別府圭子・神代千佳子・巷野悟郎 (1986). 肥満児の心理的傾向について—PF スタディの結果を中心に— 第33回日本小児保健学会.
- 松浦賢長・吉田弘道・井口由子・石島央子・鈴木真弓・巷野悟郎・上垣内伸子・嶋田香葉・村田光範・稲葉美佐子 (1986). 肥満児の食事生活習慣と行動性格 その1 食事生活習慣について 第33回日本小児保健学会.
- 太田百合子・近藤洋子・吉田弘道・巷野悟郎・秋元宏之・村田光範・坂本元子 (1986). 肥満児健康教室の経験 第7回日本肥満学会.
- 吉田弘道・井口由子・栗原佳代子・鈴木真弓 (1987). Heart Rate: 発達障害児の行動理解へのその有効性 (第1報) 注意行動の理解を中心に 日本教育心理学会第29回総会.
- 井口由子・上別府圭子・吉田弘道・関三根代・鈴木真弓・秋山誠一郎 (1988). 一般児童における動物

- 家族画の研究—ブレム・グレーザーの方法による— 第1報 家族画研究会.
- 吉田弘道・井口由子・柳谷真知子・長谷川康子・神代千佳子・近藤洋子・巷野悟郎・日暮眞 (1988).
ダウン症乳幼児の発達チェックにおける心拍数反応の利用の試み 第35回日本小児保健学会.
- 吉田弘道・井口由子・栗原佳代子・鈴木真弓 (1988). Heart Rate: 発達障害児の行動理解へのその有効性 (第2報) 情緒行動の理解について 日本教育心理学会第30回総会.
- 吉田弘道・井口由子・鈴木真弓・栗原佳代子 (1989). Hert rate: 発達障害児の行動理解へのその有効性 (第3報) 注意行動の変化と Heart Rate 日本教育心理学会第31回総会.
- 吉田弘道 (1989). サンドブレイにみるある登校拒否児の人格の形成過程 日本心理臨床学会第8回大会.
- 近藤洋子・吉田弘道・井口由子・上別府圭子・鈴木真弓・巷野悟郎 (1989). 障害乳幼児の母親認知に関する研究 第36回日本小児保健学会.
- 井口由子・吉田弘道・上別府圭子・近藤洋子・鈴木真弓・巷野悟郎 (1989). プレイセラピーによる発達遅滞児の援助 (その1) —遊びの遊具別発達段階評価表の作成— 第36回日本小児保健学会.
- 田中一彦・金子保・千葉浩彦・吉田弘道 (1989). 空間の異方性について (1):変換視による検討 (1) 日本心理学会第52回大会.
- 鈴木真弓・井口由子・吉田弘道・近藤洋子・上別府圭子・巷野悟郎 (1990). プレイセラピーによる発達遅滞児の援助 (その2) —遊びの遊具別発達段階評価表の検討 (健常児の観察を通して) — 第37回日本小児保健学会.
- 井口由子・鈴木真弓・吉田弘道・近藤洋子・上別府圭子・巷野悟郎 (1990). プレイセラピーによる発達遅滞児の援助 (その3) —遊びの遊具別発達段階評価表の検討 (ダウン症児等の観察を通して) — 第37回日本小児保健学会.
- 吉田弘道・井口由子・上別府圭子・鈴木真弓・巷野悟郎・川井尚 (1991). 小児科クリニックの診療・相談過程における父親参加の意義について 第38回日本小児保健学会.
- 鈴木真弓・井口由子・吉田弘道・上別府圭子・近藤洋子・巷野悟郎 (1991). プレイセラピーによる発達遅滞児の援助 (その4) —遊びの遊具別発達段階 評価表の検討 (健常児の縦断的観察を通して) — 第38回日本小児保健学会.
- 井口由子・鈴木真弓・吉田弘道・上別府圭子・近藤洋子・巷野悟郎 (1991). プレイセラピーによる発達遅滞児の援助 (その5) —遊びの遊具別発達段階評価表の検討 (対人関係が弱い言語発達遅滞児の観察を通して) — 第38回日本小児保健学会.
- 近藤洋子・柳谷真知子・中澤恵子・太田百合子・佐々木俊・鈴木真弓・上別府圭子・井口由子・吉田弘道・巷野悟郎 (1991). 国立総合児童センター内 小児科クリニック利用者の特徴について 開設以来5年間のまとめ 第38回日本小児保健学会.
- 吉田弘道 (1992). 母親面接から個人治療へ 日本心理臨床学会第11回大会.
- 吉田弘道 (1992). シンポジウム: 医師との連携を語る小児科診療所の立場から 日本心理臨床学会第11回大会
- 井口由子・上別府圭子・吉田弘道・斎藤秀俊・鈴木真弓・秋山誠一郎 (1992). 児童の動物家族画にみる父親像・母親像及びその自己像との関連について 日本心理臨床学会第11回大会.
- 太田百合子・吉田弘道・巷野悟郎・羽崎泰男・村田光範・坂本元子 (1992). 肥満児指導者の抱える問題点 第39回日本小児保健学会.
- 井口由子・吉田弘道・斎藤由香・中澤恵子・鈴木真弓・近藤洋子・日暮眞 (1992). 学童期にあるダウン症児の心理相談について 第39回日本小児保健学会.
- 植松紀子・吉田弘道・井口由子・斎藤由香・樋川洋美・中澤恵子・巷野悟郎 (1993). 早期教育とこど

- もの心理的発達について一事例を通して 第40回日本小児保健学会.
- 吉田弘道 (1993). 小児肥満の心理学的理解と対応 シンポジウム：小児期における成人病 (小児成人病) 第40回日本学校保健学会.
- 太田百合子・吉田弘道・柳谷真知子・巷野悟郎・坂本元子・村田光範 (1993). 「肥満児教室」の追跡調査 第40回日本小児保健学会.
- 吉田弘道・井口由子 (1993). プレイセラピーにおける言葉の使用について 日本心理臨床学会第12回大会.
- 井口由子・吉田弘道・斎藤由香・鈴木真弓・上別府圭子・斎藤秀俊・秋山誠一郎 (1993). 児童の「動物家族画」の調査から (第2報) - 地域 (沖縄・北海道・東京) による動物選択・表現の違い - 日本心理臨床学会第12回大会.
- 吉田弘道・野尻恵・安藤朗子・尾崎真理子 (1994). 子どもの精神保健における父親の役割と父親への援助に関する研究 - 心理相談の事例研究を通して - 第12回母子精神保健研究会.
- 太田百合子・吉田弘道・柳谷真知子・巷野悟郎・羽崎泰男・村田光範・坂本元子 (1994). 小児肥満予防教室8年間のまとめ 第12回肥満治療研究会.
- 井口由子・吉田弘道・植松紀子・巷野悟郎 (1994). 小児科外来クリニックにおける発達相談の役割 第41回日本小児保健学会.
- 山岡テイ・巷野悟郎・太田百合子・中澤恵子・吉田弘道・小林祐子・狩野順子・山中龍宏 (1994). 母親達の育児情報の受けとめ方に関する研究 (1) 総論及びマスコミの育児情報 第41回日本小児保健学会.
- 太田百合子・植松紀子・吉田弘道・中澤恵子・巷野悟郎・小林祐子・狩野順子・山岡テイ・山中龍宏 (1994). 母親達の育児情報の受けとめ方に関する研究 (2) 子育てグループの育児情報 第41回日本小児保健学会.
- 狩野順子・小林祐子・山岡テイ・巷野悟郎・中澤恵子・吉田弘道・植松紀子・太田百合子・山中龍宏 (1994). 母親達の育児情報の受けとめ方に関する研究 保健所病院からの育児情報 第41回日本小児保健学会.
- 吉田弘道・坂田真代 (1994). 幼児の作話能力の発達に関する研究：幼児用家族関係検査 (仮称) を用いて 日本教育心理学会第36回総会.
- 吉田弘道 (1994). 子どもの心と家族 シンポジウム：今子ども達の家庭は 第41回東京都小児保健協会学術集会.
- 吉田弘道・植松紀子 (1995). プレイセラピーにおける言葉の使用について その2 親を気遣っていたあるチック症男児への対応～怒り・不安・防衛の理解と解釈～ 日本心理臨床学会第14回大会.
- 吉田弘道 (1995). 遊戯療法における言葉の機能について. シンポジウム：遊戯療法の可能性2 日本心理臨床学会第14回大会.
- 太田百合子・長谷川正美・植松紀子・巷野悟郎・山岡テイ・小林祐子・狩野順子・山中龍宏・中澤恵子・吉田弘道 (1995). 母親達の育児情報の受け止め方に関する研究 (第2報) 子育てグループの育児情報 第42回日本小児保健学会.
- 吉田弘道 (1995). 心理学の立場から シンポジウム：0歳児保育の知識と実際 第43回東京都小児保健協会学術集会.
- 安島智子・今泉岳雄・吉田弘道 (1996). パネルディスカッション：遊戯療法を考える 日本遊戯療法研究会第1回大会.
- 山中龍宏・巷野悟郎・吉田弘道 (1996). 添い寝に対する実態調査 第2回日本乳幼児突然死症候群 (SIDS) 研究会.

- 吉田弘道 (1996). シンポジウム：家庭と園との保育の接続を考える—新入園児の親子同時通園を中心に— 指定討論者 日本保育学会第49回大会.
- 吉田弘道 (1996). 「幼児用家族関係検査」による幼児の家族関係理解の試み 日本心理臨床学会第15回大会.
- 吉田弘道 (1996). シンポジウム：遊戯療法の場と方法 指定討論者 日本心理臨床学会第15回大会.
- 吉田弘道 (1996). 積極性の制止と行動障害を呈していたある4歳男児への遊戯療法：超自我の恐れ・自罰・制止を解決し・悪を楽しめるまで 日本精神分析学会第42回大会.
- 吉田弘道・阪田真代 (1997). 投影法検査に表れる幼児の親子関係の年齢的变化について 幼児用家族関係検査による 日本発達心理学会第8回大会.
- 吉田弘道 (1997). 子どもの生きる力のもつ心理的側面 シンポジウム：子どもの生きる力について考える 日本保育学会第50回大会.
- 吉田弘道 (1997). 投映法検査に表れる幼児の親子関係 シンポジウム：投映法検査の工夫 第2回投映法フォーラム
- 吉田弘道 (1997). 初回面接・シンポジウム：遊戯療法の場と方法 日本心理臨床学会第16回大会.
- 吉田弘道 (1997). 心理学的にみた育児不安 シンポジウム：乳幼児健診における育児不安への対応 第2回日本乳幼児健診研究会.
- 吉田弘道・山中龍宏・太田百合子・巷野悟郎・山口規容子・中村孝 (1997). 育児不安尺度の作成に関する研究 その1 1カ月児の母親用の育児不安尺度のモデルについて 第44回日本小児保健学会.
- 今村栄一・巷野悟郎・向井美恵・吉田弘道・佐々木聡子・岡本美智子・太田百合子 (1997). 幼児食のあり方についての検討 1. 幼児食の基本 第44回日本小児保健学会.
- 太田百合子・巷野悟郎・今村栄一・向井美恵・吉田弘道・佐々木聡子・岡本美智子 (1997). 幼児食のあり方についての検討 2. 幼児食の実際 第44回日本小児保健学会.
- 諏訪きぬ・佐々木美緒子・長田洋子・杉山治子・伊藤和子・吉田弘道 (1998). シンポジウム：家庭と園との保育の接続を考える (3) 園からみる家庭・親をめぐって 第51回日本保育学会.
- 安島智子・酒木保・伊藤良子・今泉岳雄・増澤菜生・吉田弘道 (1998). シンポジウム：遊戯療法の場と方法3 治療構造 日本心理臨床学会第17回大会.
- Yoshida.H.・Yamanaka・T.・Khono・G.・Ota・Y.・Nakamura・T.・Yamaguchi・K.Ushijima・H. (1998). Differences of the Elements of the Anxiety of Mothers Rearing The Firstborn Infants from 1 Month to 2 Years Old: A Preliminary Study of Developing the Maternal Anxiety Scale. The 13th Tokyo institute of Psychiatry International Symposium・1998・9・29・Tokyo
- 吉田弘道・山中龍宏・太田百合子・巷野悟郎・山口規容子・中村孝・牛島廣治 (1998). 育児不安尺度の作成に関する研究 その2 4カ月児の母親用育児不安尺度のモデルについて 第45回日本小児保健学会.
- 若山隆良・齋藤巖・松原宏明・山田いづみ・渡邊勉・吉田弘道 (1999). 自主シンポジウム：心理療法と自然 ネイチャープレイの体験より 日本心理臨床学会第18回大会.
- 吉田弘道 (1999). 治療者の解釈と相互作用的応答 日本精神分析学会第45回大会.
- 吉田弘道・山中龍宏・太田百合子・巷野悟郎・山口規容子・中村孝・牛島廣治 (1999). 育児不安尺度の作成に関する研究 その3 4・5カ月児の母親用育児不安尺度の基準値と妥当性および信頼性の検討 第46回日本小児保健学会.
- 大西美代子・生田憲正・Per F. Gjerde・戸田弘二・青木豊・吉田弘道 (2000). 日本でのAAI研究の方向性と意義—発達の・臨床的・文化的視点からの提言— 日本発達心理学会第11回大会.
- 帆足暁子・宗像省三・帆足英一・豊永せつこ・長山篤子・吉田弘道 (2000). 自主シンポジウム：子ど

もの気づきをめぐる保育の諸問題 日本保育学会第53回大会.

若山隆良・松原宏明・吉田弘道・渡辺寛美 (2000). 自主シンポジウム：自然と心理療法2 自然とイメージ 日本心理臨床学会第19回大会.

吉田弘道・山中龍宏・太田百合子・巷野悟郎・山口規容子・牛島廣治 (2000). 2番目の子育ては不安が少ないか 育児不安尺度の作成研究より 第47回日本小児保健学会.

帆足暁子・帆足英一・吉田弘道 (2001). 乳幼児における『抱っこ』の意義について 第54回日本保育学会.

小嶋由紀・浦山京子・高藤光子・田中美紀・桜庭みちゑ・佐藤和央・西園文・吉田弘道・松井浩子・大塚由希・宮戸美樹 (2001). 『新宿区親と子の相談室』事業について 第1報：3～4ヶ月健診でのメンタルヘルスアンケートの導入 第105回東京都衛生局学会.

田中美紀・桜庭みちゑ・高藤光子・小嶋由紀・浦山京子・佐藤和央・西園文・吉田弘道・松井浩子・大塚由希・宮戸美樹 (2001). 『新宿区親と子の相談室』事業について 第2報：実施状況のまとめ 第105回東京都衛生局学会.

吉田弘道・帆足暁子・帆足英一 (2002). 乳幼児における『抱っこ』の意義について その2 第55回日本保育学会.

若山隆良・松原宏明・吉田弘道・渡邊勉 (2002). 自主シンポジウム：心理療法と自然 ネイチャープレイの経験から 日本心理臨床学会第21回大会.

若山隆良・松原宏明・吉田弘道・渡邊勉 (2004). 自主シンポジウム：心理療法と自然 心理療法の場としての森について 日本心理臨床学会第23回大会.

吉田弘道 (2004). 教育講演 育児不安の理解と対応 第45回日本母性衛生学会総会.

神田直子・村山祐一・渡邊保博・吉田弘道 (2005). 自主シンポジウム：親および保育施設・保育者双方からみた『子育て支援』—『保育・子育て意識全国調査』をふまえて— 日本保育学会第58回大会.

吉田弘道・高田夏子・乾吉佑・鷲山英之・五十嵐庸介・中津大介 (2006). 自閉症児の母親面接 子ども自我の発達を促すアタッチメントと映し返し機能 (reflective function) に着目して 日本心理臨床学会第25回大会.

吉田弘道 (2006). 指しゃぶり・おしゃぶり 日本小児歯科学会 関東地方会第21回大会.

吉田弘道・福本恵・中村敬・高野陽 (2006). 乳幼児健診の場における親支援の実態 第53回日本小児保健学会.

成田祥子・吉田弘道 (2006). 母親の家庭役割と仕事役割のバランスと子育て支援 第53回日本小児保健学会.

齋藤幸子・高野陽・中村敬・銚之原昌・吉田弘道・福本恵・堤ちはる (2006). 乳幼児健診システムに関する全国調査—第1報 概要について— 第53回日本小児保健学会.

中村敬・高野陽・銚之原昌・福本恵・吉田弘道・堤ちはる・齋藤幸子 (2006). 乳幼児健診システムに関する全国調査—第2報 地域における乳幼児早期の子ども家庭全数把握の方策について— 第53回日本小児保健学会.

市川里美・吉田弘道 (2007). 母親の共感性と子どもに対する養育態度との関連性—共感性の多次元概念に注目して— 日本心理臨床学会第26回大会.

吉田弘道・冠木久仁子・庄司一子・服部美佳子 (大重基樹に変更)・福田憲明・山本牧子 (2007). 大会準備委員会企画シンポジウム：発達障害と特別支援教育 日本心理臨床学会第26回大会.

吉田弘道 (2007). 考える能力とコミュニケーション 日本精神分析学会第53回大会.

湯口あゆみ・吉田弘道 (2007). 発達障害児をもつ親の子育て意識に関する研究—父親の意識に注目して— 第98回日本小児精神神経学会.

- 吉田弘道・中村敬・齋藤幸子・高野陽 (2008). 育児不安・虐待予防・及び・親子の心の健康への対応を視野に置いた・乳幼児健診における問診票の工夫について－全国調査から－ 第55回日本小児保健学会.
- 益邑千草・高野陽・中村敬・銚之原昌・福本恵・吉田弘道・堤ちはる・齋藤幸子・武井修治・三橋美和 (2008). 乳幼児健診のガイドライン (案) の検討について－「新しい時代に即応した乳幼児健診システムに関する研究」報告－ 第55回日本小児保健学会.
- 馬場禮子・吉田弘道・木村治生・福田憲明・辻村徳治 (2009). 大会委員会企画シンポジウム1：青年期の発達支援 日本心理臨床学会第28回秋季大会.
- 倭文真智子・奥村茉莉子・吉田弘道 (2009). 日本臨床心理士会が取り組んだWEBサイト相談－アスパラクラブ「子育てすくすく相談」にみる相談内容と回答の特徴－ 日本心理臨床学会第28回秋季大会.
- 中村敬・高野陽・赤坂守人・倉橋俊至・鈴木洋・堤ちはる・本田浩子・益子まり・吉田弘道・田中英一 (2009). 健診に従事している医師・保健師から見た乳幼児健診の今日的な変化について－日本小児保健協会乳幼児健診システム委員会調査結果から－ 第56回日本小児保健学会.
- 馬場禮子・吉田弘道・亀口憲治・松島恭子・佐々木淑子・橋玲子・飯長喜一 (2010). 大会委員会企画シンポジウム2：子育て支援合同委員会共催・子育て支援の教育・研修を巡って 日本心理臨床学会29回秋期大会.
- 齋藤舘・吉田弘道・村瀬嘉代子・郷治知道・杉本春彦・山本恒雄 (2010). 大会委員会企画シンポジウム4：日本臨床心理士会福祉領域委員会共催・こどもの虐待防止と心理的支援－心理臨床に期待すること・してほしいこと－ 日本心理臨床学会第29回秋期大会.
- 吉田弘道 (2011). 遊戯療法の基礎と実践 第105回日本小児精神神経学会 第9回研修セミナー.
- 益邑千草・中村敬・吉田弘道・三橋美和・堤ちはる・高野陽・堀井節子・齋藤幸子 (2011). 乳児家庭全戸訪問事業 (こんにちは赤ちゃん事業) における訪問拒否等対応困難事例への支援体制に関する研究 全国調査の概要 第58回日本小児保健協会学術集会.
- 吉田弘道 (2011). 子どもの心理相談における親面接の基礎と実践 第106回日本小児精神神経学会 第10回研修セミナー.
- 三橋美和・堀井節子・中村敬・吉田弘道・堤ちはる・齋藤幸子・高野陽・益邑千草 (2011). 乳児家庭全戸訪問事業の実施状況と課題－看護職と非看護職訪問者の訪問受け入れ状況と問題点－ 日本子どもの虐待防止学会第17回学術集会いばらき大会.
- 吉田弘道 (2012). 乳児期における感覚・運動遊びの重要性：共感的対人関係の形成のために・シンポジウム・遊ぶことと育むこと～遊ぶことを忘れた大人と子どもの関係 日本遊戯療法学会第17回大会.
- 益邑千草・中村敬・吉田弘道・三橋美和・堤ちはる・佐藤拓代・中板育美・堀井節子・齋藤幸子 (2012). 厚生省の乳児家庭全戸訪問事業ガイドラインに関する課題－市町村質問調査の概要－ 第59回日本小児保健協会学術集会.
- 廣田奈津子・吉田弘道・石田幸子・石津博子 (2013). 育児不安の高い母親への対応－赤ちゃん講座の参加者について－ 第60回日本小児保健協会学術集会.
- 吉田弘道 (2014). ワークショップ「親面接の諸問題」 日本心理臨床学会第33回春季大会.
- 菅野信夫・深津千賀子・亀口憲治・高橋幸市・滝口俊子・馬場禮子・繁多進・吉田弘道企画・臨床心理士子育て支援合同委員会共催 (2014). シンポジウム：長田浩史・奥山千鶴子・青木紀久代 子ども・子育て新制度－心理臨床家は何ができるか？－ 日本心理臨床学会第33回秋季大会.
- 滝口俊子・青木紀久代・亀口憲治・菅野信夫・高橋幸市・馬場禮子・繁多進・深津千賀子・吉田弘道企

画・臨床心理士子育て支援合同委員会共催 (2015). シンポジウム：大上律子・大島剛・厚坊浩史・高石恭子・藤森和美 大災害を経験した子育て支援システム－破壊・再建・発展－ 日本心理臨床学会第34回秋季大会.

堀越歩・榎本玲子・山上清次・吉田弘道 (2015). キーボードタッピングが侵入記憶に及ぼす影響 日本心理学会第79回大会.

滝口俊子・青木紀久代・亀口憲治・菅野信夫・高橋幸市・馬場禮子・繁多進・深津千賀子・吉田弘道 企画・臨床心理士子育て支援合同委員会主催 (2016). シンポジウム：上村初美・宮本雅彦・増田高・指定討論：植木田潤・繁多進・吉田弘道 子育て支援と臨床心理士 保育現場との出会い 日本心理臨床学会第35回秋季大会.

吉田弘道 (2017). 基調講演 子どもの心理治療における親面接 大会企画シンポジウム：非行臨床における親面接の工夫 村松励・岡田和也・小林孝嗣・芹田卓身・鉄島清毅・須藤明 日本犯罪心理学会第55回大会・第2回犯罪学合同大会.

吉田弘道 (2017). 指定討論 滝口俊子・青木紀久代・亀口憲治・菅野信夫・高橋幸市・馬場禮子・繁多進・深津千賀子・吉田弘道・平野直己・吉川眞理・河合俊雄・平井正三 大会委員会企画・臨床心理士子育て支援合同委員会共催 シンポジウム：発達障がいの子どものプレイセラピーと子育て支援 日本心理臨床学会第36回大会.

吉田弘道 (2020). 指定討論 滝口俊子・吉川眞理・繁多進・近藤清美・上地雄一郎・吉田弘道・青木紀久代・亀口憲治・菅野信夫・高田晃・赤橋幸市・馬場禮子・平野直己・深津千賀子 大会企画（子育て支援合同委員会共催）シンポジウム：「アタッチメント」再考－現代日本の心理臨床に活かす－ 日本心理臨床学会第39回大会.

吉田弘道 (2021). 子育て支援研修会・子育て支援講座から 亀口憲治・吉田弘道・佐藤聡美・浅田剛正・横山恭子・青木紀久代・菅野信夫・高田晃・高橋幸市・瀧口俊子・馬場禮子・繁多進・平野直己・深津千賀子 大会委員会企画（子育て支援合同委員会共催）シンポジウム：子育て支援への心理臨床学的貢献と今これからの課題 日本心理臨床学会第40回大会.

亀口憲治・浅田剛正・田村大輔・樋口純一郎・山崎玲奈・仲田行重・青木紀久代・菅野信夫・高田晃・瀧口俊子・馬場禮子・繁多進・平井正三・平野直己・深津千賀子・吉田弘道 大会委員会企画（子育て支援合同委員会共催）(2022). シンポジウム：子育て支援から見える「私の心理臨床学」－子育て支援の未来と課題－ 日本心理臨床学会第41回大会.